

第4期四谷地区協議会会議録

分科会名	第3分科会	開催回	第2回
開催日	平成 23 年7月8日(金)14:00～16:00		
出席者	区民	9名	職 員
	東京電力職員2名		出張所職員2名
主な協議の テーマ	○ 節電に関する勉強会		
	○ 次回の会議について(四谷三丁目駐輪場について)		
会議内容 主な意見	<p>■節電に関する勉強会</p> <p>第1部「今すぐできる節電対策」 説明者 東京電力株式会社 新宿支社 地域コミュニケーション 担当職員 資料に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピーク時：平日 9 時～20 時の節電、特に 12:00～18:00 節電を願いたい。 ・一週間の中では月、木、金の電力消費多い。 ・東京電力ホームページ「でんき予報」を参照にして欲しい。 ・もし、供給不足となった場合→計画停電→停電発報（2 時間前） <p>※東京 23 区は計画停電実施外であるが節電の使命を担う。</p> <p>家庭での節電三つの方法キーワード</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 減らす・・・電気使用量（エアコン等）を減らす。 ② ずらす・・・ピーク時をずらして電力を使用する。 ③ 切り替える・・・省エネ設定機器に切り替える。 <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○過度の節電で体調を悪くしないよう熱中症等に注意して欲しい。 ○エアコンの除湿は冷房より電気量が多くかかることがある。機器の説明書による消費電力を確認する必要がある。 ○節電チェックリストを活用して家族で協力する。 ○寝苦しい夜はエアコンを我慢する必要ない。→夜間の電気使用量は心配いらない。 ○エアコン室外機・・・困わないようにして上から日陰を作る。室外機の周りの温度を下げるため農業用遮光ネット等の利用など工夫が必要。 ○冷蔵庫・・・上に物をおかない。詰め過ぎなければ夏でも「低」で冷える。開け閉めを短くして→ビニールカーテン（200 円程度）などを工夫する。 ○LED 電球に変える場合も目的別に、熱に（ダウンライトに使用する時など）耐えられるかを販売店等に相談しないと危険。 ○経済産業省には省エネ商品を比較できるサイトがあるので参考にさせていただきたい。 ○電力使用量の検針票の表と裏を要チェック。昨年度の使用量が記載されているので参考にさせていただきたい。 		

●主な質疑応答

(質問) 冷蔵庫は部屋の温度によって消費量がちがうとお聞きしたが？

(回答) 庫内温度設定には、そんなに差が出ないが開け閉めを少なくすることが大切。

(質問) 電球とLEDの消費電力の差は？

(回答) 電球型白熱球60ワットに対してLED消費9ワット約7分の1。

電気器具の電球を間引きして使うにしても間引きする抜き方にも工夫が必要。例えばオフィスの2本でセットされている蛍光灯は安定機が、1本抜いても減らした蛍光管の分を残った蛍光管で明るさを確保するため消費電力は変わらないので意味ない。2本ずつ消すことがポイント。

(質問) 炊飯器も消費時間の「ずれ」を意識して予約セットした方がよいのですね。

(回答) 炊飯器は朝4時5時に炊き上がるようセットしていただくとピーク時をずらせます。

(意見) 今は震災により気持ちを引き締め節電に取り組んでいるが、冬を越せば認識も徐々に変わってしまうのではないかと懸念する。私たちは今までの電力供給に甘え過ぎてきた。

新しい電力供給源がどのようになるのかも心配だが、現状の節電に関する意識は大切にしたいと考える。

第2部「新宿区住宅用新エネルギー及び省エネルギー機器等導入補助金制度」について
新宿区 環境清掃部環境対策課 職員

① 省エネナビについて

区では消費電力がわかる省エネナビを希望者に貸し出し中
家庭の電気使用量をリアルタイムで表示する。電気使用量の状況をいつでもチェック
できるようになるので、自然と省エネを心がけた暮らしができるようになる。

【対象者】区内在住の方【貸出期間】1年間

【貸出条件】6ヶ月に一度、電気使用量や取り組んでいる省エネ行動に関する簡単なアンケートに答える。

【機器の取付けについて】省エネナビの使用に当たって、家庭の分電盤に計測器を取り付ける必要がある。このため、家庭の分電盤が以下の条件を満たしていることが必要となる。

[1]単相3線式または単相2線式

[2]電流容量が75A（アンペア）以内

[3]ブレーカーの下の電線の太さが9mm以内

【貸出申込み先】

区立環境学習情報センター、新宿区役所環境対策課（本庁舎7階）

②新宿区では平成 23 年度新宿区新エネルギー及び省エネルギー機器等導入補助金制度の説明

新宿区では地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減に向け、新エネルギー及び省エネルギー機器（太陽光パネル）等を導入する区民の皆様に、設置・施工費用の一部を補助している。

○前期の予算枠内の募集は終了し、後期は 10 月に募集開始。

○申込みしながらも取り下げた方の理由は実際計測したところ効率が思ったより悪く当初見込みの発電量に至らないということがあった。

※角度、方角、樹影等制約が大きい。

○新機種も多くなりメーカーそれぞれ工夫もあるので見積もりをとり較べてみるのが大切。（設置費用 15 パーセント下がったところもある）

○設置時の初期費用を消化するまで 10 年かかる。（3 年前とほとんど変わらない）しかし、インバーターの寿命は 10 年程度である。

○経費節約（投資効果）というより二酸化炭素の削減を目的として設置して欲しい。

○地震等での停電の際は自立型分電盤がないと電力を使用できないので要注意。

○南向きで影のない 30 平米の広さで設置効果が表れる。都会では条件が揃うことが、なかなかない。

○余剰電力は東京電力が買い取る仕組みもある。

意見交換

○これからは今までの（原子力）エネルギーに頼らないことが必要。

○東電では震災前から太陽光パネル、風車によるメガソーラーといった手法で川崎市より土地を借用して電気の供給を行っている。機会を作りぜひ見学していただきたい。（東京電力意見）

■勉強会終了後 第 3 分科会開催

1 「内藤とうがらし」に関する報告と意見交換

① ぐるなび（インターネット飲食検索サイト）への掲載について

江戸野菜、伝統野菜として「内藤とうがらし」を紹介したい。

問合せ先連絡先は NPO スローフード協会に依頼。問合せ者には種を配布すること。

関連意見

○種を 100 蒔いて 20 程度発芽する。

○四ツ谷駅 8 つくらい信濃町駅でも育成してくださっている。

11 月後半 12 月「駅からハイキング」というイベントが JR で開催される。

観光、とうがらし活動、両者の面から協力したいと考える。

	<p>② ケーブルテレビ取材について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こんにちは新宿区長です」「四谷界限の紹介」別件の取材が2本あった。 ・「こんにちは新宿区長です」は四谷図書館でDVD閲覧ができる。 <p>③ 四谷図書館主催料理教室への協力について</p> <p>開催日 11月23日(水) 祝日 午後 地域センター調理工作室</p> <p>講師：NPO スローフード協会宮崎先生 (四谷中学コミュニティスクール料理教室講師)</p> <p>とうがらしの紹介：第3分科会リーダー</p> <p>展示協力：NPO スローフード協会+地区協議会</p> <p>申込みルール(往復はがき、抽選)を今後検討していく必要がある。</p> <p>展示期間案 11月12日～12月7日まで</p> <p>展示場所 図書館と区民センターピロティ</p> <p>2 その他</p> <p>■次回の第3分科会</p> <p>開催日 9月14日(水) 14:00</p> <p>○駐輪場(四谷三丁目駅付近)について機械設置後の現状について自転車対策課よりお聞きする。</p> <p>○利用者、通行人から声を寄せていただき現状の課題について話し合いたい。</p> <p>○その上で必要があれば自転車問題に取り組む(9月10月)予定とする。</p> <p>■次回の花いっぱい運動</p> <p>○花は「パンジー大」とする。</p>
<p>次回日程</p>	<p>開催日 9月14日(水) 14:00～四谷特別出張所 会議室</p> <p>次回のテーマ 「四谷三丁目付近の自転車駐輪場について」</p> <p>(区の経過、現状説明と意見交換)</p>